

# 甲府市議会だより

第 162 号

平成21年 8 月 1 日

編集・発行

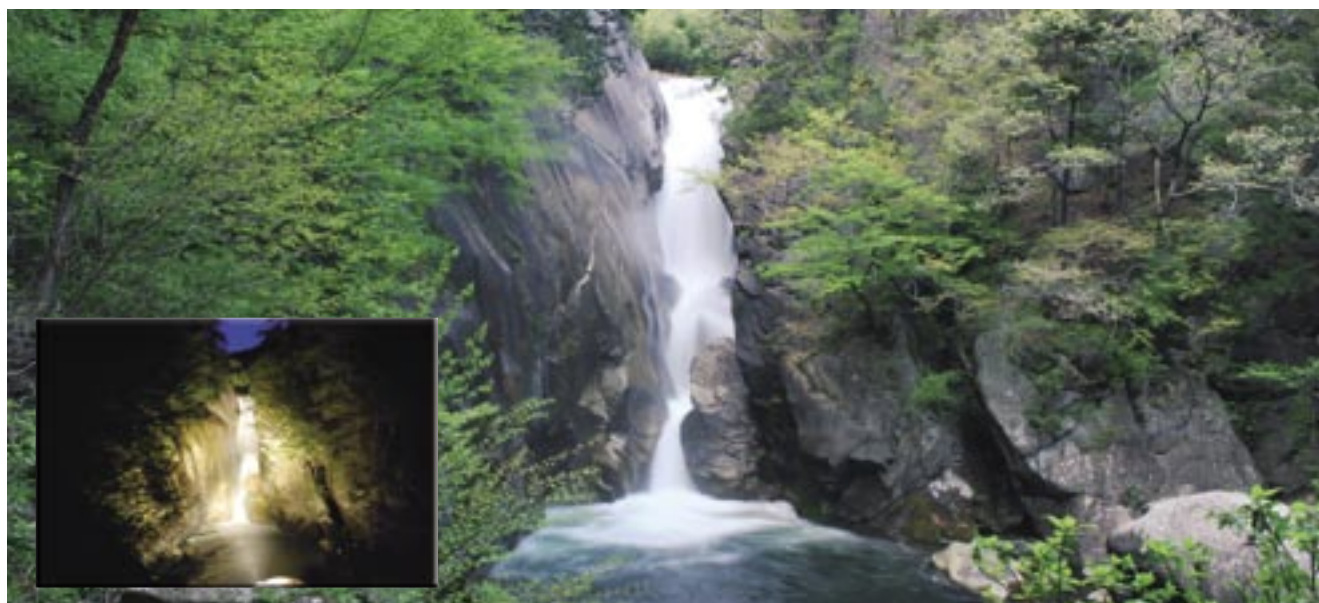
甲府市議会だより

編集委員会

電話 (235)7054

FAX (227)5126

甲府市議会



昇仙峡（仙娥滝）平成百景で全国第2位！ライトアップ開催中（7月20日～8月30日の土・日曜日、祝日の日没～21時）

## 新しい議会構成が決まる

5月臨時会

6月定例会

## 議長に桜井正富氏、副議長に佐藤茂樹氏 当選

就任あいさつ



甲府市議会議長

桜井 正富



甲府市議会副議長

佐藤 茂樹

私達両名は、六月定例会において名誉ある第九十二代甲府市議会議長、第一百一代副議長に選任されました。限りない光栄と存じますとともに、その責任の重さをひしひしと感じている次第でございます。

本市では現在、健全な財政運営に努め、「第五次甲府市総合計画」に基づく事業を着実に推進するとともに、新政策プラン「わが都こうふプロジェクトⅡ」に掲げた「選択」と「集中」による重点施策の取り組みを進めております。

このような中、甲府市議会が果たすべき役割は、ますます重要となっており、今後さらなる議会機能の強化と活性化に努めてまいりたいと考えております。

当市議会のさらなる発展を願い、市民の皆様により身近で、より信頼される議会を目指してまいりますので、今後より一層のご支援をお願い申し上げます。

### 主な内容・ページ

|                     |     |
|---------------------|-----|
| ・ 市政質問              | 二〇七 |
| ・ 質問要旨一覧            | 二   |
| ・ 六月定例会日程／請願審査結果    | 七   |
| ・ 六月定例会審議結果         | 八   |
| ・ 意見書               | 九   |
| ・ 五月臨時会／インターネット情報   | 十   |
| ・ 新しい議会構成／人事案件／議員表彰 | 十一  |
| ・ 常任委員会の構成          | 十二  |

## 市政

## 質問

(要旨掲載)

休日議会  
開催不安がある常備消防の  
広域化計画について

市民クラブ

山田 厚

【問】消防の広域化については、総務省では、おおむね三十万人以上の規模を一つの目標とすることとして、都道府県が計画を策定し、平成二十四年度を目途に広域化消防本部を実現せよとしています。山梨県消防広域化推進計画では、根拠もなく本県の十の消防本部を全て統合し、八十七万人の大規模な一つの消防本部とすることとしています。そもそも自治体消防に関わっていない、また、消防の現場実務をしていない県

が、このような計画を立てること自体が不可解です。

山梨の自然環境は、高い山があり、谷があり、川がありで、平坦ではありません。単純に統合することはできないはずです。山梨の各消防本部の消防力は、きわめて脆弱で、地理的事柄から救急車等の現場到着時間も極めて遅い状態です。

本市として、どのように常備消防の広域化計画に対応し、市民や消防職員の意見を反映させますか。

【答】消防の広域化については、様々な課題があることも事実ですが、費用負担に見合うメリットが享受できることや、現状の甲府地区消防本部における消防や救急のサービスレベルを低下させないことを本市の基本的な考えとして、今後の協議に臨んでいきます。

また、消防及び救急については、市民の安全・安心に直結する大きな問題ですので、情報を逐次市民の皆様にお知らせするとともに、必要に応じご意見をいただく等の対応を図り、現場の消防職員にもしっかり情報を開示し、意見の反映が図られるよう配慮していきます。

## 平成 21 年 6 月定例会質問要旨一覧

| 氏名   | 発言の種類<br>(形式)  | 質問項目                                                                        |
|------|----------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 山田 厚 | 代表質問<br>(二問一答) | ・地域医療の中核である市立甲府病院の堅持について<br>・病院会計への一般会計繰出金不足の改善について<br>・不安がある常備消防の広域化計画について |
| 石原 剛 | 代表質問<br>(二問一答) | ・緊急雇用経済対策について<br>・生活支援策について(生活保護制度について)<br>・子供の貧困対策について                     |
| 谷川義孝 | 代表質問<br>(一括)   | ・新型インフルエンザについて<br>・北新三団地の建替基本構想について<br>・武田氏館跡整備事業の進捗状況及び開府500年記念事業について      |
| 依田敏夫 | 代表質問<br>(二問一答) | ・地方分権改革と本市の財政運営について<br>・平成大合併の検証と今後の取り組みについて<br>・本市の特性を生かした観光の創生について        |
| 渡辺礼子 | 代表質問<br>(一括)   | ・新経済対策への本市の対応について<br>・乳がん・子宮頸がんの検診の推進について<br>・高齢者対策について                     |
| 原田洋二 | 一般質問<br>(一括)   | ・市職員の自治会への参加について<br>・「甲府の水」について<br>・市立甲府病院の経営について                           |
| 大塚義久 | 一般質問<br>(二問一答) | ・地域防災について<br>・農業振興地域整備計画について<br>・生涯教育推進プロジェクト基本構想について                       |
| 清水 仁 | 一般質問<br>(二問一答) | ・拉致問題について<br>・新駅設置とまちづくりについて<br>・自主防災組織の活性化について                             |
| 輿石 修 | 一般質問<br>(二問一答) | ・消防団員について<br>・小学校の新設について<br>・中学校の制服について                                     |
| 内藤 泉 | 一般質問<br>(一括)   | ・保育園及び乳幼児の福祉施設整備について<br>・成年後見人制度の普及とボランティア養成について<br>・歴史的建造物の評価と保存活用について     |

一問一答：質問項目ごとに質疑応答を行う。一括：質問項目すべてを質問し、一括で答弁を行う。

## 生活保護制度について



日本共産党

石原

剛

【問】私が関わった生活相談では、生活保護の窓口に行くと、まず住むところを確保してから来てほしいとか、保護の開始まで一か月はみておいてほしいと言われ、生活保護開始までの生活費がないといった相談がいくつも寄せられています。法律では保護の決定は特別の理由がある場合を除き原則十四日以内となっており、申請者の手持ち金がわずかしかないという場合は、迅速な保護決定が求められます。そのための職員体制の整備も必要となっているのではないのでしょうか。

住居や労働能力の有無だけで申請の受け付けを判断することや、申請者の申請権を侵すことなく、速やかな審査と可否の決定を行うことが求められますが、本市の考え方と実際の運用はどのようになっているのか、答弁を求めます。

【答】本市の生活保護事務の執行に関わる体制については、迅速かつ的

確な対応を図るため、社会福祉法に基づく配置標準のもと適正な職員配置を行っています。

また、生活保護申請者への具体的な対応については、法の趣旨や制度の仕組みを親切丁寧に説明するほか、就労支援や生活支援等、相談者にとつて必要な情報提供や利用可能な施策に関わる助言を行うとともに、居所の有無や労働能力の有無にかかわらず、本人の意思も尊重した上で、総合的に保護の要否を判断させていただく等、個々の生活状況に即した適切な対応に鋭意努めています。

なお、保護の決定までの期間については、調査等により、日数を要する場合は、生活保護法上、最長、三十日まで延長できることとなっていますが、日頃から、迅速かつ適正な審査に努めています。



## 新型インフルエンザについて



政友クラブ

谷川

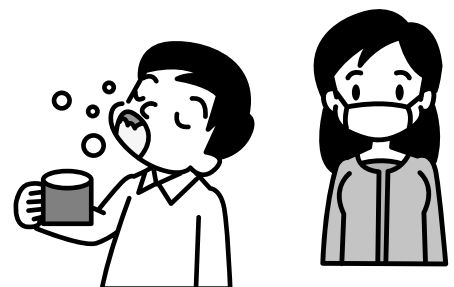
義孝

【問】今回の新型インフルエンザは、発熱や脱力感、食欲不振、咳等、通常のインフルエンザに似た症状で、のどの痛み、吐き気等があると聞いています。

また、感染が疑われるときは、直接、病院に行くのではなく、保健所等の発熱相談センターに電話し、相談するよう呼びかけています。

国や県においては、新型インフルエンザ対策のための行動計画の策定を行いました。本市では、市民に対する予防啓発はどのように行ってきたのでしょうか。また、相談センターを設置して、市民からの相談に対応していると聞いていますが、利用状況をお示しください。

【答】今回発生した新型インフルエンザに対し、本年五月一日に、甲府市新型インフルエンザ対策本部を設置し、甲府市新型インフルエンザ対策行動計画を基本として、柔軟に対応していますが、感染予防に一番重



要な「市民の皆様への情報提供と啓発活動」として、既に広報こうふや市のホームページ等の広報媒体を活用し、新型インフルエンザに関する正しい知識や、手洗い・うがいの励行、マスクの着用等による予防対策について市民の皆様へ周知するとともに、自治会連合会を通じて、新型インフルエンザ啓発チラシの組回覧や事業所等への啓発ポスターの配布等を行う中で、注意を呼びかけています。

四月二十七日からは、相談センターを開設し、市民の皆様からの相談に対応していますが、六月十二日現在、相談件数は延べ九十六件となっています。

## 平成大合併の検証と その後の取り組みについて



新政クラブ

依田 敏夫

【問】本県では、平成の大合併により、十三市となりましたが、国でも合併の進まない町村には、一定規模の合併を進めて、行財政力を持った自治体への合併統合が不可欠であるとして、今後も県や自治体に指導を行っていくとのことですが。

本市でも、中道町と上九一色村との合併が成立しましたが、人口減少も進み特例市人口二十万人を維持できない現状にあります。今後も引き続き合併を視野に積極的に行動をしていく必要があると思われますが、市長のご所見はいかがでしょう。

また、新庁舎建設に向かって動き出しています。合併特例債の活用がなければ、新庁舎建設計画は不可能だったと思いますが、市長のご所見をお伺いします。

【答】本市を含め各市とも新市建設計画に基づくまちづくりを進めている現段階であり、次期合併に向けて

具体的な議論を行うことは難しいものと考えます。

しかし、急速に進む少子高齢化や昨今の経済情勢の低迷を受け、税収等の自主財源が伸び悩む中、高度化、多様化する行政需要に的確に対応していくためには、市町村合併によるスケールメリットを活かした行財政運営は必然的なものと考えています。

このため、近隣市町とのより良い関係構築のため、さまざまな分野における共同事業等を通じ、より一層の連携を図っていきます。

また、新庁舎の建設に当たっては、財政負担の軽減が見込めることや、将来的な本市財政への影響も少ないこと等から、合併特例債が活用できる今を好期と捉え事業を推進します。

## 乳がん・子宮頸がんの検診の 推進について



公明党

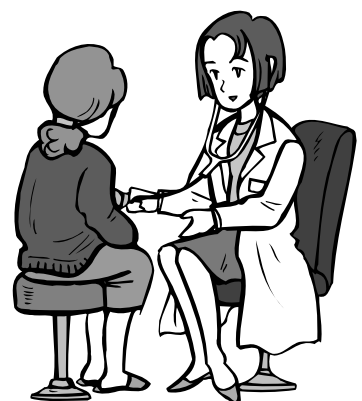
渡辺 礼子

【問】乳がんについては、マンモグラフィ検診と超音波検査による検診があり、子宮頸がんについては、細胞診とヒト・パピローマウイルス検査があり、いずれのがんも検診による早期発見と早期治療で命をおとすことを避けることができます。

このような中、国の平成二十一年度補正予算において、乳がん、子宮頸がんの無料検診が盛り込まれ、検診手帳の交付や、無料クーポンの配付が予定されていると思います。

今後の本市の取り組み方針等をお聞かせください。また、今後も引き続き無料で検診が受けられるよう国へ要望すべきと考えますが、ご所見をお伺いします。

【答】本市では、現在、事業の実施に向け、県との連携を図りながら必要な準備作業を先行して進めており、今後、国より示される関係要綱等も踏まえ、遺漏のない対応に努め



ていきます。

また、里帰り出産をされた方やDV被害者等、現住所が住民票と異なる場合においても受診可能となるよう対応していく予定です。

いずれにしても、このたびの事業を契機として、より多くの市民にがん検診の必要性をご理解いただき、本人や家族の健康保持に役立てていただきたいと考えています。

なお、このたびの事業が女性特有のがん対策として大変有効であると考えられることから、その恒久化については、山梨県市長会を通じ、国に対し積極的に働きかけていきます。



## 市立甲府病院の経営について



政友クラブ

原田 洋二

【問】公立病院をめぐる経営環境は、医療制度の改正や診療報酬の引き下げを始め、医師や看護師の不足等、全国的に厳しい状況が続いています。

市立甲府病院においても、医師や看護師が退職しても後任者が居なかったり、補充が追いつかず、厳しい状況から抜け出せない状況ですが、病院の本来の役割である急性期医療を中心として、地域の診療所との病診連携をさらに充実させ、入院治療に重点をおいた医療等を展開していくことが重要ではないかと思えます。

そこで、直近の病床利用率をお教えください。また、外来患者を確保するために、甲府駅の南口から市立甲府病院への無料のバスの運行はできませんか。

そして、医療費の未収金対策にどのように取り組んでいるのかお聞かせください。

【答】市立甲府病院における一般病床四百二床の直近の病床利用率については、医師の欠員に伴う診療制限等の影響により、平成二十一年四月の実績は、六十五・六％となっています。

また、甲府駅を経由するバス路線は、民間事業者により一日十一本が乗り入れをしていますので、これと競合する形での直営バスの運行は、現時点では困難であると考えています。

そして、医療費の未収金対策として、未納者に対する督促通知の随時発送、電話催告等を行うとともに、休日の臨戸徴収の実施や入院前納金制度の活用等、未収金の縮減とともに発生防止にも努めています。

生涯教育推進プロジェクト  
基本構想について

政友クラブ

大塚 義久

【問】教育委員会では、生涯教育推進プロジェクトなるものを新たに発足させ、その推進母体となる市民組織も同時に立ち上げるとともに、既に具体的基本構想の推進に向け、動き出していると聞いています。

先の新聞掲載記事によると、文化活動や生涯スポーツの普及促進を図るため、生涯教育にかかわる事業を一元化し、効果的な広報活動とともに、新たな事業への取り組みも検討していくと報道されていました。

現時点における本プロジェクトの事業計画等についてお聞かせください。

【答】生涯教育推進プロジェクトは、教育委員会の各担当が実施する文化振興、スポーツ振興事業をはじめ、生涯学習、図書館事業等を一元化した総称であり、各事業を一つのプロジェクトとして位置づけ、相互の連携強化による芸術文化活動や生涯ス

ポーツの普及促進を図ることを目的としています。

この推進には、市民の目線に立つ新たな視点、魅力あふれる文化事業等を再構築するため、関係文化団体等の代表者で構成する市民組織「生涯教育推進プロジェクト実行委員会」を立ち上げました。

今年度の事業計画は、本市が推進する「夢にあふれ心豊かに人と文化が輝くまち」への実践と併せて、平成二十五年国民文化祭山梨県大会を視野に入れた文化祭参加事業の創造を基本理念に、文化振興事業を中核として位置づけ取り組んでいきます。





## 拉致問題について



新政クラブ

清水

仁

【問】平成十四年九月十七日、北朝鮮の金正日総書記は北朝鮮の工作員が、日本人十三名を拉致したことを認めました。しかし、その後は、「拉致問題は解決済み」を繰り返す北朝鮮側の全く誠意を欠く対応には、怒りがこみ上げてきます。

特定失踪者に指定されている山本美保さんの「家族を支援する会」では、多くの特定失踪者及び拉致被害者の方々の早期救出に向けて、国民の皆様一人ひとりの力がきで、拉致問題の全面解決を政府に直接訴えかけるといふ行動をはじめました。

本市においても、これまで同様、温かなご理解と特段のご配慮をお願いします。

どうかこの市民の真摯な思いについて、市民を守る立場にある本市の考えをお聞かせください。

【答】拉致問題については、拉致被害者とその家族の方々の長い年月

にわたる取り組みを思うとき、その心情を察するには余りあるものがあり、一日も早い解決を心より願うものであります。

今後、さらに国際間の連携・協調を強化し、北朝鮮に対し断固とした姿勢で拉致問題の早期解決を迫っていくことが必要であると考えています。

拉致問題は、国家の主権に係る問題であり、また、重大な人権問題でもあります。

本市としても、真相の究明がなされ、拉致被害者の皆様が一刻も早く帰国できるよう、今後も関係団体との連携を図りながら取り組んでいきます。



## 中学校の制服について



新政クラブ

興石

修

【問】現在、市内に十一の市立中学校がありますが、すべての中学校の生徒は、制服を着なければなりません。

これらの制服の指定店で扱っているメーカーは、いわゆる一流メーカーのようで、メーカー同士で価格がある程度統一されているように思います。

このような不況の中、保護者に制服の価格の選択の余地を与えてあげられないものでしょうか。また、こうしたことで子供たちに格差みたいなものが生まれてしまう危険性があるのならば、すべての制服を一流メーカーでない制服に代えることはできませんか。本市の考えをお聞かせください。

【答】中学校の制服については、小生にとつては憧れのものであり、袖を通したときには中学生になったという自覚を持つことができる、各中学校の象徴的なものです。



また、保護者の方々にとつても、毎日の通学に制服があることに安心感があり、制服について肯定的な意見が多いと理解しています。

この制服の決定や購入業者については、それぞれの学校が行っているのが、ご指摘のように、中学校入学時には保護者の負担も大きいですが、各学校に対しては、制服の機能や価格を考慮する等して、可能な限り保護者の負担が少なくなるよう指導していきます。

## 歴史的建造物の評価と 保存活用について



公明党

内藤 泉

【問】本市の本庁舎四号館は、昭和六年に甲府郵便局舎として竣工、鉄筋コンクリート二階建ての丸みのある茶色のタイル壁で、重厚な感じではないが、装飾を配した軽装感のあるモダンな建築物といわれています。また、昭和二十年七月の空襲で焦土と化した甲府の街に残った希少な建物であり、本市の戦前、戦中、戦後を次の世代に語り伝える「生き証人」として、新しい庁舎の一角に残しておくべきと考えます。

また、本市の中心街活性化について、この建物を近代的文化遺産に選定し、歴史的シンボルとして市民の憩いの場や、平和の学習拠点として活用、保存してはどうかと、新鮮な発想で情熱を傾けている学生や青年たちのグループがあると伺っています。

本市として、歴史的建造物である本庁舎四号館をどのように評価され

ているのか。また、新庁舎建設の設計の中に、その対処法をお考えかお伺いします。

【答】この建物は、平成七～八年に山梨県が実施した「山梨県近代化遺産総合調査」を経て、平成九年に県内七十五施設とともに紹介され、山梨県の建築史を物語る上で、貴重な建築物であると認識しています。

しかし、建物の特徴づけていた玄関、あるいは、全建物の約半分が既に取り壊されている等、建築当時の形状とは大きく異なっていることに加え、現在地に保存活用するためには、新庁舎に計画されている市民広場・憩いの空間や駐車場の確保、車両の出入りをスムーズに行うための道路拡幅、国庫補助の条件である空地率の確保等、さまざまな解決すべき課題があります。これらのことから、本庁舎四号館については、今後、多面的な検討を行い対処法について決定していきます。



## 請願審査結果

| 番 号    | 件 名                                                   | 付託委員会 | 結 果  |
|--------|-------------------------------------------------------|-------|------|
| 請<br>願 | 19-5号 保険業法の制度と運用を見直し、自主的な共済の保険業法の適用除外を求める意見書提出を求める請願  | 総 務   | 継続審査 |
|        | 20-4号 後期高齢者医療制度の廃止を求める請願                              | 民生文教  | 〃    |
|        | 20-6号 長寿医療制度（後期高齢者医療制度）の運用の改善を求める意見書の提出を求める請願         | 〃     | 〃    |
|        | 21-2号 所得税法56条の廃止を求める意見書採択を求める請願                       | 総 務   | 〃    |
|        | 21-3号 経済危機対策などに伴う地方負担の軽減を求める請願                        | 〃     | 採 択  |
|        | 21-4号 核兵器廃絶の課題で日本政府に対し、唯一の被爆国として具体的努力を求める意見書の採択を求める請願 | 〃     | 〃    |
|        | 21-5号 教育予算を拡充し、教育の機会均等及び水準の維持向上を図るための請願               | 民生文教  | 〃    |

## 6月定例会日程

|         |                         |
|---------|-------------------------|
| 6月9日(火) | 開会、提案理由の説明              |
| 10日(水)  | 議案調査のため休会               |
| 11日(木)  | 〃                       |
| 12日(金)  | 〃                       |
| 13日(土)  | 本会議、質疑及び市政一般質問          |
| 14日(日)  | 本会議、質疑及び市政一般質問、各常任委員会付託 |
| 15日(月)  | 議事都合により休会               |
| 16日(火)  | 各常任委員会                  |
| 17日(水)  | 本会議、各常任委員長報告、閉会         |

◎13日・14日と休日議会を開催しました。

傍聴者 延べ77名

傍聴者に対して、アンケート調査を実施しました。

ご協力ありがとうございました。

## 平成 21 年 6 月定例会審議結果

| 番 号      | 件 名                                                           | 付託委員会   | 議決月日  | 結 果        |
|----------|---------------------------------------------------------------|---------|-------|------------|
| 議案第62号   | 平成21年度甲府市一般会計補正予算（第1号）                                        | 分 割     | 6月17日 | 原案可決       |
| 議案第63号   | 平成21年度甲府市中央卸売市場事業会計補正予算（第1号）                                  | 経済建設    | ”     | ”          |
| 議案第64号   | 甲府市市営住宅条例の一部を改正する条例制定について                                     | ”       | ”     | ”          |
| 議案第65号   | 甲府市土地開発公社定款の変更について                                            | ”       | ”     | ”          |
| 議案第66号   | 工事請負契約の締結について<br>（山城小学校屋内運動場増改築工事）                            | 民生文教    | ”     | ”          |
| 議案第67号   | 工事請負契約の締結について<br>（石田小学校屋内運動場耐震補強工事）                           | ”       | ”     | ”          |
| 議案第68号   | 工事請負契約の締結について<br>（池田小学校屋内運動場増改築工事）                            | ”       | ”     | ”          |
| 議案第69号   | 工事請負契約の締結について<br>（大里小学校屋内運動場増改築工事）                            | ”       | ”     | ”          |
| 議案第70号   | 市道路線の認定について（下帯那2号線）                                           | 経済建設    | ”     | ”          |
| 議案第71号   | 訴えの提起について                                                     | ”       | ”     | ”          |
| 議案第72号   | 監査委員の選任について                                                   | 委員会付託省略 | ”     | 同 意        |
| 諮問第1～12号 | 人権擁護委員候補者の推薦について                                              | 総 務     | ”     | 諮問のとおり決定   |
| 甲 議 第5号  | 経済危機対策などに伴う地方負担の軽減を求める意見書提出について                               | 委員会付託省略 | ”     | 原案可決       |
| 甲 議 第6号  | 核兵器廃絶に向けた日本政府の具体的努力を求める意見書提出について                              | ”       | ”     | ”          |
| 甲 議 第7号  | 教育予算を拡充し、教育の機会均等及び水準の維持向上を求める意見書提出について                        | ”       | ”     | ”          |
| 甲 議 第8号  | 「地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の延長に関する意見書提出について | ”       | ”     | ”          |
| 日 程 追 加  | 議長選挙について                                                      |         | ”     | 第91代議長当選   |
| 日 程 追 加  | 副議長選挙について                                                     |         | ”     | 第101代副議長当選 |
| 甲 議 第9号  | 常任委員会委員の選任について                                                |         | ”     | 選任（P12参照）  |
| 甲 議 第10号 | 議会運営委員会委員の選任について                                              |         | ”     | 選任（P11参照）  |
| 日 程 追 加  | 甲府地区広域行政事務組合議会議員の補欠議員の選挙について                                  |         | ”     | 当選（P11参照）  |
| 日 程 追 加  | 甲府・峡東地区ごみ処理施設事務組合議会議員の補欠議員の選挙について                             |         | ”     | 当選（P11参照）  |
| 日 程 追 加  | 新庁舎建設に関する調査特別委員会委員の選任について                                     |         | ”     | 選任（P11参照）  |

## 市議会議員の寄附は禁止！ 有権者の寄附要求も禁止！

公職選挙法では、次のようなことが禁止されています

- 議員や後援会が、寄附をしたり有料のあいさつ広告を出すこと
- 議員や後援会が、お中元やお歳暮を贈ること
- 議員が年賀状や暑中見舞いなどのあいさつ状を出すこと  
（自筆の答礼は除く）
- 市民や団体が、議員に寄附などを求めること



市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします



## 意見書 (要旨掲載)



内閣総理大臣など関係機関へ提出

○経済危機対策などに伴う地方負担の軽減を求める意見書

一 地域活性化・公共投資臨時交付金及び地域活性化・経済危機対策臨時交付金、さらには、経済対策関連の地方自治体に配分される十五の基金などの運用に当たっては、それぞれの地域の実情や創意工夫に応じて柔軟に対応できるように配慮すること。

二 消費生活相談窓口機能強化を図るため、積み増しが予定されている地方消費者行政活性化基金については、人件費にも充当できるようにすること。

三 臨時的に平成二十一年度から三年の財源措置が行われている基金などについて、その後の地方負担の在り方について、十分検討を行うこと。

四 平成二十一年度まで実施されている公債費負担軽減対策の継続や、地方税の還付加算金の在り方について、急激に悪化している地方税財源の状況を勘案して検討を行うこと。

行うこと。



○核兵器廃絶に向けた日本政府の具體的努力を求める意見書

山梨県内では、甲府市をはじめとしてすべての市町村が非核自治体宣言をしている。これは核兵器のない世界を目指す県民の意思であり、また世界で唯一の被爆国として極めて先進的な取り組みでもある。

このような核兵器廃絶の動きを逆流させるような北朝鮮の平成二十一年五月二十五日の核実験は、核兵器のない世界を実現しようとするものにとつては、いかなる理由があろうが断じて容認できるものでなく強く抗議するものである。

核兵器を全世界からなくす動きをさらに加速させることが私たちに求

められているこの時、唯一の被爆国・日本政府は、核兵器廃絶で主導的役割を果たすとともに、アメリカ、ロシア、中国などの核兵器保有国をはじめ、北朝鮮など各国に対し、核兵器廃絶条約の締結に向けた話し合いに入るため、具体的に働きかけることを強く要請する。

○教育予算を拡充し、教育の機会均等及び水準の維持向上を求める意見書

一 義務教育の根幹である、教育の機会均等・水準確保・無償制の維持に不可欠な義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

二 教育条件の格差解消を図るため、地方交付税を含む国における教育予算を拡充すること。

三 きめ細かな教育を一層推進するために、少人数教育の実現を中心とする教職員定数の改善を図ること。



○「地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の延長に関する意見書



予想される東海地震に備えて、地震防災対策強化地域の関係地方公共団体は、地震対策緊急整備事業計画に基づき、各般にわたる地震対策を鋭意講じているところである。この計画は、平成二十一年度末で期限切れを迎えるが限られた期間内に緊急に整備すべき必要最小限の事業をもつて策定されていることから、今後実施すべき事業が数多く残されている。

よつて国においては、地震対策緊急整備事業計画の根拠である「地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の延長について特段の配慮をされるよう強く要望する。

## ❖ 5 月臨時会 ❖

世界的な金融危機を発端とした景気の急速な悪化に伴い、人事院は民間企業の夏季一時金に関する特別調査を実施し、平成 21 年 6 月に支給する期末手当及び勤勉手当の支給月数の一部を凍結することが適当であるとの勧告を実施しました。

この勧告に伴い、国家公務員の給与改定に関する法案が閣議決定され、また、山梨県人事委員会においても、人事院勧告に準じた勧告が実施されました。

本市においては、人事院勧告の趣旨をかんがみ、本年 6 月支給の期末手当及び勤勉手当の支給月数の一部を凍結することを決定し、支給基準が 6 月 1 日のため、基準日以前に条例を施行する必要があることから、5 月 29 日に臨時会を開き、甲府市職員給与条例等の一部を改正しました。

これと同時に、議員提案により、議員の期末手当の支給割合を減じる条例も改正しました。

審議結果は、下記のとおりです。

| 番 号     | 件 名                                          | 付託委員会   | 議決月日  | 結 果  |
|---------|----------------------------------------------|---------|-------|------|
| 議案第52号  | 専決処分について（平成20年度甲府市一般会計補正予算（第11号））            | 総 務     | 5月29日 | 承 認  |
| 議案第53号  | 専決処分について<br>（甲府市市税条例等の一部を改正する条例制定について）       | ”       | ”     | ”    |
| 議案第54号  | 平成21年度甲府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）               | 民生文教    | ”     | 原案可決 |
| 議案第55号  | 平成21年度甲府市老人保健事業特別会計補正予算（第1号）                 | ”       | ”     | ”    |
| 議案第56号  | 甲府市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について | 総 務     | ”     | ”    |
| 議案第57号  | 甲府市職員給与条例の一部を改正する条例制定について                    | ”       | ”     | ”    |
| 議案第58号  | 特別職の職員で常勤のものの期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定について      | ”       | ”     | ”    |
| 議案第59号  | 教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について                | 民生文教    | ”     | ”    |
| 議案第60号  | 甲府市学校職員給与条例の一部を改正する条例制定について                  | ”       | ”     | ”    |
| 議案第61号  | 甲府市手数料条例の一部を改正する条例制定について                     | 経済建設    | ”     | ”    |
| 甲議第 4 号 | 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について      | 委員会付託省略 | ”     | ”    |

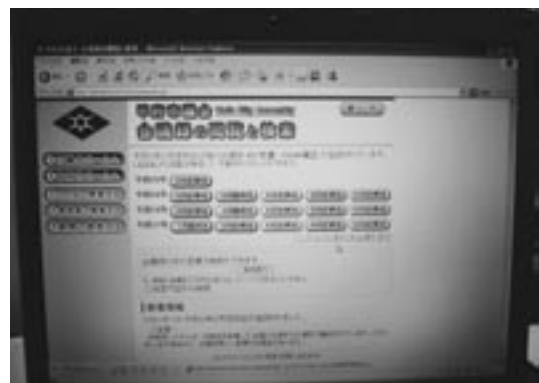
## 甲府市議会インターネット情報

☆市議会に関する情報、会議録検索システム、議会だよりは、甲府市のホームページから見るができます。

URL：http://www.city.kofu.yamanashi.jp  
（メニュー：「市議会」からお入りください。）

☆甲府市議会に関するご意見、ご質問はこちらにお願いします。

gikai@city.kofu.yamanashi.jp



## 新しい議会構成（常任委員会は P12 参照）

### 議会運営委員会

|      |       |       |    |
|------|-------|-------|----|
| 委員長  | 中山 善雄 |       |    |
| 副委員長 | 石修二   | 柳沢 幸雄 | 幸雄 |
| 委員   | 藤憲二   | 池谷 陸敏 | 夫司 |
| 委員   | 清水久   | 依田 敏  | 司剛 |
| 委員   | 大塚彦   | 兵道    |    |
| 委員   | 田中厚   | 石原    |    |

### 人事案件

#### ○議会選出監査委員

金丸三郎氏の辞任に伴い、次のとおり同意されました。



谷川 義孝

#### ○人権擁護委員候補者の推薦

諮問のとおり、決定されました。

齊藤 萬里子  
佐野 よゐみ  
中澤 豊  
丸茂 優子

### 甲府地区広域行政事務組合議会議員補欠議員の選挙

次のとおり、当選されました。

齋藤 勝久  
河口 喜久雄  
神宮寺 安子  
友松 本子  
中込 成子  
矢崎 淳  
望月 忠夫  
田中 修

### 甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会議員補欠議員の選挙

次のとおり、当選されました。

中込 孝文

### 新庁舎建設に関する調査特別委員会の補欠委員の選任

次のとおり、選任されました。

清水 保  
鈴木 篤  
清水 仁  
内藤 泉

### 市議会議員十年在職議員表彰おめでとう

このたび、第八十五回全国市議会議長会定期総会及び第二百四十一回山梨県市議会議長会定期総会において、市議会議員として十年在職された各氏は、地方自治の振興に尽力された功績が認められ、表彰を受けました。



駒木 明



桜井 正富



山田 厚



野中 一二



暑中お見舞い申し上げます  
甲府市議会

### 議会を傍聴してみませんか

皆さんの代表である議員の活動や審議状況等を傍聴することができます。次の定例会は九月の予定です。傍聴希望の方は、議会事務局までお問い合わせください。



### 市議会だより編集委員会

六月定例会が終わり、私たち新しい編集委員により「市議会だより」を編集していきます。

委員長 桜井 正富  
副委員長 佐藤 茂樹  
委員 廣瀬 集一

清水 仁  
渡辺 礼子  
山田 厚  
石原 希美

# 常任委員会の構成

## 民生文教委員会

福祉部・市立甲府病院・教育委員会・国民健康保険に関することを調査します。



副委員長  
飯島 脩  
政友クラブ



委員長  
内藤 泉  
公明党



委員  
上田 英文  
新政クラブ



委員  
鈴木 篤  
政友クラブ



委員  
柳沢 暢幸  
政友クラブ



委員  
石原 希美  
日本共産党



委員  
山田 厚  
市民クラブ



委員  
駒木 明  
新政クラブ

## 総務委員会

市長室・総務部・企画部・市民生活部（国民健康保険を除く）・税務部・庁舎建設部・会計室・議会事務局・公平委員会・選挙管理委員会・監査委員に関することを調査します。



副委員長  
興石 修  
新政クラブ



委員長  
清水 保  
政友クラブ



委員  
依田 敏夫  
新政クラブ



委員  
池谷 陸雄  
政友クラブ



委員  
斉藤 憲二  
政友クラブ



委員  
石原 剛  
日本共産党



委員  
中込 孝文  
市民クラブ



委員  
秋山 雅司  
公明党

## 環境水道委員会

環境部・上下水道局に関することを調査します。



副委員長  
兵道 顕司  
公明党



委員長  
荻原 隆宏  
政友クラブ



委員  
桜井 正富  
新政クラブ



委員  
原田 洋二  
政友クラブ



委員  
森沢 幸夫  
政友クラブ



委員  
中山 善雄  
公明党



委員  
清水 仁  
新政クラブ



委員  
野中 一二  
新政クラブ

## 経済建設委員会

産業部・都市建設部・農業委員会に関することを調査します。



副委員長  
大塚 義久  
政友クラブ



委員長  
田中 良彦  
新政クラブ



委員  
廣瀬 集一  
政友クラブ



委員  
佐藤 茂樹  
政友クラブ



委員  
谷川 義孝  
政友クラブ



委員  
渡辺 礼子  
公明党



委員  
金丸 三郎  
新政クラブ



委員  
小野 雄造  
新政クラブ

《次回の定例会は9月開催予定です》

■甲府市議会ホームページ <http://www.city.kofu.yamanashi.jp> メニュー：「市議会」

■Eメール [gikai@city.kofu.yamanashi.jp](mailto:gikai@city.kofu.yamanashi.jp)